

News Release

2012年9月21日
デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社
株式会社プラットフォーム・ワン

【特許取得のお知らせ】 媒体社向け SSP『YieldOne®(イールド・ワン)』に関する 特許を取得

このたび、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢嶋弘毅、以下 DAC)は、独自に開発した媒体社向けSSP(Supply Side Platform、 1)『YieldOne®(イールド・ワン)』に関する特許を取得しましたので、お知らせいたします。

『YieldOne®(イールド・ワン)』の概要

『YieldOne®』は、媒体社の広告在庫販売を自動化し、収益を最大化するための国内初の本格的SSPであり、RTB(リアルタイムビidding)/アドネットワークのリアルタイム最適化、掲載可否の一括管理システム、一元化された収益管理レポート等の機能をワンストップで管理できる最先端のサービスです。

現在、『YieldOne®』は、DACの戦略子会社である株式会社プラットフォーム・ワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:徳久昭彦、以下 P1)を通じ、プレミアム媒体を中心に、PCやスマートフォンサイトを運営する数百の媒体社へ提供しています。

『YieldOne®』の主な特徴は、下記の5つです。

RTB機能(2)

“MarketOne®(マーケット・ワン) (3)”および提携 DSP(4)に対し、リアルタイムのオークション形式で広告在庫を販売します。掲載面やオーディエンスデータ等を即時判断して入札されるため、そのタイミングで最も高い価格で在庫を販売することができます。

フルインプレッション最適化

RTB やリターゲティング、アドネットワーク各社の eCPM(5)も随時自動的に計算し、全てのチャネルで最も高い eCPM のキャンペーンを優先配信し、広告収益を最大化させます。

掲載可否サポートシステム

DSP やアドネットワーク各社の掲載可否確認を『YieldOne®』上で一括して行うことができます。ブラックリスト/ホワイトリスト機能も備わっており、媒体のブランド価値を守りながら、掲載可否業務の簡略化を図ることが可能です。

収益管理の一元化

DSPやアドネットワーク各社の配信データを統合し、収益管理を一元化します。刻一刻と変化する配信量やeCPMをモニタリングすることでポートフォリオの最適化が可能です。

スマートフォン対応

iPhoneおよびAndroid端末向けのウェブサイト、アプリそれぞれに対応し、PCのみでなく、スマートフォン媒体の広告収益も含めて、最大化することが可能です。

- (1) 媒体社(Supply Side)向けのオンライン広告取引を最適かつ自動的に行うプラットフォーム。複数のDSPやアドネットワークと接続することで、媒体社の広告在庫の収益を向上する。
- (2) インプレッションが発生する度に、クッキーによるユーザー情報と最低入札価格などの広告枠情報を複数のDSP/アドネットワークに渡し、最高価格で応札した広告を呼び出すオークション・システム。リアルタイムビiddingの略。
- (3) DACが保有するDSP(4)の名称。
- (4) 広告主、広告会社(Demand Side)向けのオンライン広告取引を最適かつ自動的に行うプラットフォーム。複数のSSPとRTBに接続することで、広告主の求める在庫を必要なときに必要な分だけ確保できる。
- (5) 広告露出1000回当りのコスト(費用)。有効CPM (effective Cost Per Milleの略)。

取得した特許について

今回取得した特許は、『YieldOne®』のベースとなる技術で、多くのアドネットワーク/AdExchange/DSPを活用することにより収益を向上しつつ、運用負担を軽減できるイールド管理システム、方法及びプログラムです。

このシステムは、下記の独自機能により構成されます。

- 1) 媒体社のWEBサイトから広告クリエイティブの識別情報ならびに広告枠のインプレッション数及びクリック数のログを取得し、このログを集計することにより単位時間あたりのインプレッション数及びクリック数を算出します。
- 2) 媒体社が広告在庫を提供可能なDSPやアドネットワークのそれぞれについて、キャンペーンごとに予測eCPMを算出し、この予測eCPMに基づいてDSPやアドネットワークを自動的に選択します。
- 3) 過去に出稿された広告主又は広告クリエイティブの掲載実績データを記憶しており、DSPやアドネットワークから申請されたキャンペーン又は広告クリエイティブについて、合致する広告主又は広告クリエイティブが前記掲載実績データに存在する場合には、DSPやアドネットワークから申請されたキャンペーン又は広告クリエイティブの掲載を可とする自動掲載可否判断を行います。

特許番号	特許第 5080630 号
発明の名称	イールド管理システム、方法及びプログラム
特許出願日	平成 22 年 10 月 22 日
特許取得日	平成 24 年 9 月 7 日

特許の意義及び今後の展開について

DACは、メディアレップ事業を主力事業としておりますが、インターネットの黎明期よりネット広告テクノロジー開発に力を注いでおり、インターネット広告業界の発展に貢献してまいりました。今回取得した特許は、媒体社の広告在庫販売を自動化し、収益最適化するためのプラットフォームにおいて最も基礎と

なるシステムの技術であり、DACがこの特許を保有できたことは、インターネット広告業界におけるDACのプレゼンスと信頼感を一層高めることにつながるものと考えております。

DACでは、今後もインターネット広告に関わる様々なプレーヤーのニーズを的確に捉えてアドテクノロジーの開発を行い、インターネット広告業界の発展に貢献するとともに、企業ビジョンである「e広告プラットフォーム創造企業」の実現を目指してまいります。

以 上

本件についてのお問い合わせ先：

- デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

担 当： 戦略統括本部 広報担当

T E L： 03-5449-6300 e-mail: ir-inf@dac.co.jp

- 株式会社プラットフォーム・ワン

担 当： YieldOne推進グループ

T E L： 03-5421-8211 e-mail: info@platform-one.co.jp

<会社概要>

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

代 表 者： 代表取締役社長 矢嶋 弘毅

本社所在地： 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー33F

設 立： 1996年12月

事 業 内 容： インターネットメディアレップ事業、アドテクノロジー事業、オペレーション事業等

株式会社プラットフォーム・ワン

代 表 者： 代表取締役社長 徳久 昭彦

本社所在地： 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー31F

設 立： 2011年2月

事 業 内 容： インターネット広告取引基盤の開発・運営等